

# 第8回中部圏認定病理検査技師企画・病理技術研修会

主催：（一社）岐阜県臨床検査技師会

## 『免疫染色実技実習 ～基本に戻って染色を楽しもう～』 p16 免疫染色サーベイ報告

日時：2025年2月22日（土）11:00～17:30

開催方式：現地開催 修文大学

定員：80名

主催：岐阜県臨床検査技師会

参加費：5000円（日本臨床検査技師会会員）、10000円（日本臨床検査技師会非会員）

機械染めが主流となり、手染め経験していない技師も少なくないと思います。今回は、ご多忙のところ染色のスペシャリストの先生方、各メーカーにもご協力頂きました。実のある研修会になる事を確信しております。染色未経験の方から、玄人、教育担当者まで幅広いレベルの方に機械染めと手染めの違いなど、楽しみながら学んで頂ければ幸いです。

### 【講演内容】

講演1『機器説明』&『試薬説明』

『染色解説①“免疫染色の基本（原理・工程）”』

講演2『染色解説②“多重染色のコツ”』

講演3『染色解説③“免疫染色 診断への応用”』

講演4『中部圏支部免疫染色サーベイ p16 報告』

講演5『染色解説④“臨床検査の免疫染色（IS015189, 精度管理）』

実技実習 講演1～講演5をはさみ実技実習を行います。

手染め ①AE1/AE3+CD34 DAB+ Parma Blue/AP ②AE1/AE3 + PAS DAB ①or②を選択

Leca・Rocheの機器も稼働しながら 同様の染色を行います。

※胃・もしくは大腸の正常組織を用い2×2cm以内の包埋皿で作製し、シラン・クレストなどのコーティングスライドを用いて作製したスライドを2枚、HEを1枚ご持参ください。研修会参加アンケートを事前にとりますので、スライドガラスの持参の可否と①or②のどちらの染色実習を受けたいか希望をとります。人数調整の為、ご希望の染色実習とならない事も考えられますがご了承ください。

※当日染色頂いた標本がお持ち帰り頂けます。（未染色の持参が無い場合、持ち帰りは不可です。）

講師	Memorial Sloan Kettering Cancer Center	柳田 絵美衣	先生
	慶応義塾大学医学部腫瘍センター	山田 寛	先生
	西尾市民病院	中村 広基	先生
	修文大学	橋本 克訓	先生
	名城病院	橋村 正人	先生
	松阪市民病院	池谷 朱美	先生

その他メーカー担当者、中部圏認定病理技師の会役員

問い合わせ先 岐阜県 病理細胞検査部門・中部圏認定病理検査技師の会  
株式会社中部パソロジー 大鹿 均

TEL:058-201-1750

Mail: [ooshika@chu-patho.co.jp](mailto:ooshika@chu-patho.co.jp)

第 8 回中部圏認定病理検査技師企画・病理技術研修会

主催：（一社）岐阜県臨床検査技師会

テーマ 『 免疫染色実技実習 ～基本に戻って染色を楽しもう～ 』

p16 免疫染色サーベイ報告

日時：2025 年 2 月 22 日（土）11：00～17：30

認定病理検査技師 単位承認研修会【区分(A:15・B:5:C:20・D:25)】

修文大学医療科学部 11 号館

(〒491-0938 愛知県一宮市日光町 6)

申し込み方法

日臨技 HP 会員専用サイト講習会等の参加申請～>事前申込みよりお申し込み下さい。

申し込み開始 2025 年 1 月 6 日

申し込み締め切り 2025 年 1 月 31 日

<プログラム>

10：30 受付開始

11：00 開会あいさつ・講師紹介

機器・試薬説明・染色解説① 12：

00 実技実習 A（脱パラ～抗原賦活処理）

12：30 染色解説② 実技実習 B（1 次抗体反応）

13：30 実技実習 C（ブロッキング）

14：00 実技実習 D（2 次抗体反応）染色解説③ Coffee Break！

14：30 実技実習 E（洗浄・発色）

15：00 p16 サーベイ報告

15：30 実技実習 F（脱水・透徹・PAS 反応）

16：00 染色解説④

16：30 鏡検実習

17：30 閉会挨拶

※おおよその実習スケジュールとなります。

当日までに、前後する可能性があります。ご了承ください。

問い合わせ先 株式会社中部パソロジー 大鹿 均

TEL:058-201-1750 Mail: [ooshika@chu-patho.co.jp](mailto:ooshika@chu-patho.co.jp)